

令和7年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 サービス評価表

1. 事業所情報

事業所番号	1493700460	事業開始年月日	2017年2月1日
法人名	株式会社 ゆい		
事業所名	定期巡回 ゆい 青葉		
事業所所在地	(225-0013)		
	横浜市青葉区荏田町1286-1		
電話番号	045-532-4747	FAX番号	045-530-0457
施設等の区分	連携型	サービス提供地域	横浜市青葉区
自己評価作成日	令和8年1月21日		

3. 法人・事業所の特徴

法人の特徴	<p>日吉駅より徒歩3分の地に本社を置き、平成14年より都市型でありながら地域に密着したサービスを心がけて、訪問介護・居宅介護支援・福祉用具貸与・(看護)小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護・障がい者支援など複合的にサービスを提供しています。</p> <p>平成22年から青葉区でもサービス提供を開始しました。企業理念として「社会貢献」を掲げ、「その人らしく生きる～その一瞬を大切に」を介護理念として、できる限り迅速な対応を心がけるとともに、住み慣れた地域での生活が継続できるように包括的な支援を行っています。</p>
事業所の特徴	<p>24時間365日瞬時に対応できるサービスとして、「ゆい」の中では必要不可欠な事業所であります。</p> <p>ケアマネージャーがケアプランを作成するにあたり、定額でありながらサービスに制限がない定期巡回を利用することで、適切なサービスを見極めることもできます。</p> <p>「その人らしく生きる」ために最善を尽くし、その一瞬を大切に支援させて頂いております。</p>

2. 介護・医療連携推進会議

介護・医療連携推進会議への公表日	令和8年2月18日
開催場所	オンライン開催

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント (こちらへご記入をお願いします)	
			実施状況					コメント
			できていない	ほぼできる	がな多い	で全いくない		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○			当該サービスの特徴を踏まえ、以下の事業所独自の理念として事業所内に掲示している。 その人らしく生きる ～その一瞬を大切に～ ご利用者様それぞれの 疾病・障害・育まれた環境をそれぞれの個性と理解し、どのようにすれば自分らしく生きていくことができるかを常に模索しています。今を生きることを大切に考え、一瞬一瞬に喜びを感じられる努力をします。	・常に理念にそって模索と努力の継続をされていると感じています。	
(2) 適切な人材の育成								

専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	○		<p>管理者および全職員は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の「24時間365日対応」「短時間・複数回訪問」「随時対応による安心の提供」といったサービスの特徴と、事業所の理念について十分に理解している。</p> <p>ミーティングやケーススタディを通じて理念の共有を継続しており、青葉区の地域特性を踏まえ、利用者が住み慣れた自宅で安心して生活を継続できるよう、日々の支援に反映できている。</p>	<p>・取り組みについて積極的で実施についての自信を感じます。</p> <p>・職員間で十分に理解されているとのこと、素晴らしいです。</p>
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	○		<p>事業所内でのOJTやケーススタディに加え、「よこはま地域ネット24」主催の研修に参加し、定期巡回・随時対応型サービスに必要な専門知識や判断力の向上を図っている。</p> <p>一方で、外部研修で得た知識を事業所全体で共有する仕組みについては改善の余地があり、今後は研修後のフィードバックや内部研修の充実を図り、職員の育成に注力する。</p>	<p>・研修受講への努力を感じます。</p>

	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○		職員一人ひとりの経験や得意分野を踏まえ、サービス提供時の配置を検討し、能力が発揮できるよう配慮している。 また、随時対応や難易度の高いケースへの関わりを通じて、実践的な能力開発につながる配置を意識しているものの、職員育成を目的とした計画的・段階的な配置については、今後さらに整理が必要と考えている。	<p>・職員配置に配慮だけでなくさらに整理を考えておられ前向きな努力を感じます。</p> <p>・業務でお忙しい中、努力されていると感じます。これからも期待しています。</p>
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○		連絡ノートやクラウドサービスを活用し、介護職・看護職間で利用者の特性や状況を共有している。一定の情報共有はできているものの、対面での意見交換の機会については十分とは言えず、さらなる連携強化の為に状況に応じて適宜、看護の訪問に合わせた同行訪問で意見交換の機会を設けられるよう調整して対応に努める。	<p>大変なことだと思いますが顔の見える関係の継続をお願いします。</p> <p>工夫されながら連携をとられていて、とても良いと思います。</p>
(3) 適切な組織体制の構築							

組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○		<p>人員不足等による不安定な時期もなく、利用者の特性やサービス内容に応じて職員配置を工夫することが出来、概ね安定したサービス提供に努められた。</p> <p>一方で、柔軟な配置が特定の職員に偏る場面もあり、業務の平準化や人材育成と連動したシフト調整については、今後の課題として改善を図る。</p>	<p>働きやすい環境づくりへの更なる努力を感じます。</p>
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○		<p>会議で出された要望や助言については、サービス提供や業務改善に活かすよう努めており、また、改善内容の整理や継続的な検証については、定期的なミーティングの場を活用して今後さらに充実させていく。</p>	<p>・反映への前向きな努力を感じます。</p> <p>・努力されていると感じます。だからこそ、項目6の人員について、安定されたサービスの提供に繋がったのではないのでしょうか。</p>
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備							

<p>利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備</p>	<p>8</p>	<p>利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている</p>		<p>○</p>		<p>定期巡回・随時対応型サービスの特性を踏まえ、状態変化や随時対応の内容についてはクラウドサービス及び看護との共有ノートの活用で速やかに記録・共有を行う体制を整えている。関係者間での共有のタイミングや内容の整理については、個人情報管理に配慮しながら引き続き工夫が必要と認識している。</p>	<p>・利用者情報の共有について環境整備への努力を感じます。</p>
-------------------------------------	----------	--	--	----------	--	--	------------------------------------

(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)					<p>夜間訪問時には、事前の情報共有や訪問前後の連絡を徹底し、危険が想定される場合には単独対応を避けるなど、防犯面に配慮した対応を行っている。</p> <p>交通安全や災害時の対応についても業務継続計画(BCP)に沿って一定の対策は講じているものの、職員間での理解のばらつきがあり、さらなる周知と訓練が必要と考えている。</p>	働くうえで安心安全は重要と思われるので更なる努力の継続に期待します。(ほっと青葉)
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている					<p>Web上で管理する個人情報については、閲覧権限の設定や業務用端末の管理を行い、情報漏えい防止に努めている。</p> <p>また、これらの取り組みについては、職員ミーティング等を通じて管理者・職員間で共有出来ており、個人情報保護に対する共通認識が図られている。</p>	・努力の継続を感じます。
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								

利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている				定期巡回・随時対応型サービスの特性を活かし、短時間・複数回訪問の中で利用者の生活リズムを把握し、適宜アセスメントを実施している。ただし、職員による視点や記録内容にばらつきがあるため、アセスメントの整理や共有については統一性をもたせた更なる深化を目的とした検討が必要と考える。	より良いアセスメントへの努力を感じます。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている				アセスメントについて同行は少ないものの双方での書面でのやり取りが主として、適宜、電話等で利用者の状態確認を行っている。	より良いアセスメントへの努力を感じます。

利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている				○	定期巡回・随時対応型サービスの特性を活かし、日常的な関わりの中で利用者の心身機能の変化を把握し、維持・回復に軸足を置いた計画作成を実施している。介護職・看護職が連携し、状態に応じて支援内容を見直すことで、生活機能の低下防止につながる取り組みに努めている。	・未来志向型への取り組みに努力を感じます。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている				○	介護職・看護職が連携し、利用者の今後想定される変化やリスクについて共有しながら、重度化に備えた支援を検討している。ただし、医療依存度を抑えた在宅生活継続を目指すための中長期的な視点については、具体的な計画作成に反映があまりできていなかった。	在宅生活継続への更なる努力を感じます。 (ほっと青葉)
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている				○	利用者の心身状態や生活状況に変化が生じた際には、計画上の訪問時間に限らず、必要に応じて定期巡回・随時対応サービスの提供日時を追加・調整し、柔軟な対応を行っている。状態変化を早期に把握し、利用者が安心して在宅生活を継続できるよう、状況に応じたサービス提供に努められている。	・在宅生活継続への更なる努力を感じます。

<p>継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映</p>	<p>16</p>	<p>サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている</p>		<p>○</p>			<p>利用者の状況変化については連携部署へ随時連絡している。常にモニタリングの意識を持ってサービスを実施し、計画への反映に努めている。</p>	<p>・早期把握と計画への反映の努力を感ずす。</p>
---	-----------	---	--	----------	--	--	---	-----------------------------

(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている					介護職は生活支援や変化の気づきを担い、看護職は医療的視点からの判断や助言を行うなど、専門性を活かした役割分担を行っている。	専門性を活かした役割分担への努力を感じます。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている					看護職が介護職へ状態観察のポイント(バイタル変化や体調の兆候)について介護職へ助言等)や注意点について助言し、疾病予防や重度化防止につなげている。	・介護職への助言は重要性が高いと思われるですが努力を感じます。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている					サービス開始前に、利用者および家族に対し、本サービスが在宅生活の継続や心身機能の維持・回復を目的としていること、またアセスメントに基づき訪問内容が決定されることについて説明を行っている。 概ね理解を得られているものの、利用者や家族の受け止め方に差があるため、説明方法や理解度の確認をより丁寧に行っていく必要があると考えられる。	・介護家族の立場から、簡単に理解が出来ないので、辛抱強く説明をお願いしたい。

利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○		個別サービス計画書の作成とその内容についての説明をご利用者、ご家族に行い同意を得た上でサービス提供を行っている。	・理解度を確認しながら行って欲しい。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○		利用者の状態変化やサービス内容の変更が生じた際には、家族等へ電話や連絡ノート等を用いて適宜、報告・相談を行っている。 概ね適切な対応ができていますが、家族の状況や希望に応じた連絡方法の統一、及び報告のタイミングについては、今後さらに整理していく必要がある。	・対応への努力を感じます。

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント							
(1) 共同ケアマネジメントの実践							
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○		ケアマネジャーと協議の上、利用者の状況に応じたサービス提供日時の調整を行っているが、ケースによっては事後的な調整となる場合もあり、より計画的な協議が必要と認識している。	・努力をされていると思います。 ・ケアマネジャーとの連携等を密に行い、より、利用者が安心して暮らしていけるようなサービスの調整をしていると思います。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		○		利用者の生活課題に応じて、介護保険サービスだけでなく、地域資源の活用も含めた提案を行い、ケアプランに反映できるよう努めている。しかし、職員間での地域資源の理解に差があるため、定期的なミーティングでの場で共有の認識と仕組みづくりを構築し、次年度はより積極的な提案ができるよう体制を整える。	・努力をされていると思います。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○		定期巡回・随時対応の中で把握した利用者の状態や生活上の変化について、サービス担当者会議で共有し、目標の見直しや支援方法の検討につなげている。	・努力をされていると思います。

(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献							
利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについて、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)				把握した生活上の課題を踏まえ、多職種で在宅生活継続に向けた支援方法を多角的に検討し、また、クラウドサービス(MCS等)での多職種間情報共有サイトをご利用者ごとのグループ内での情報交換やサービス内容の継続的な検討の仕組みづくりが出来ている。	・努力をされていると思います。 ・CPもご本人の在宅生活の継続に向け、協働で支援させていただきます。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)				入退院・入退所時には、ケアマネジャーや医療機関、関係サービス事業所と連携し、利用者の状況や今後の支援方針について多職種で情報共有・検討を行っている。概ね切れ目のない支援につながられているが、情報共有のタイミングや内容の整理については、今後さらに検討が必要と考える。	・努力をされていると思います。
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)				青葉区内での多職種連携協議会に参加し、効果的な役割分担や連携方策について検討している。	・努力をされていると思います。

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	○			当社ホームページで介護・医療連携推進会議の記録を掲載しており、迅速な情報発信ができています。	・努力をされていると思います。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○		青葉区多職種連絡会や居宅介護支援事業所においてサービス内容や活用方法について説明を行い、理解促進に努めている。一方で広報の機会が限定的であるため、より継続的な情報発信が課題となった。	・努力をされていると思います。
(2) まちづくりへの参画							
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		○		行政が示す地域包括ケアシステムの構築方針を踏まえ、多職種連携や地域資源の活用を意識した支援を行っている。また、事業所内でも横浜市のHPより情報を確認し必要な内容を掲示及びミーティングでの理解共有を図ったことで職員の一定の理解は深められることが出来た。	・努力をされていると思います。 ・地域との関係性や地域を意識しながら支援されているかと思えます。引き続きよろしくお願ひします。

サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○			事業所を起点に半径5kmを活動範囲とし、可能な限りのサービス提供を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・努力をされていると思います。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）	○				定期巡回・随時対応型訪問介護看護の提供を通じて得られた利用者の生活課題や地域特性に関する情報を、地域の関係機関との連携の場で共有している。高齢者の見守りや在宅生活継続に関する課題について、当該サービスの視点から問題提起を行い、保険外サービスやインフォーマル支援の活用も含めた改善策の提案につなげている。	<ul style="list-style-type: none"> ・充分に実施されていると思う。 ・ご本人の在宅生活継続に向け、様々な提案をされていると感じています。これからもよろしくお願いします。
Ⅲ 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			利用者の希望する在宅での生活が継続できていることでの目標達成は図られている。	<ul style="list-style-type: none"> ・努力をされていると思います。 ・これからも大いに期待しています。

在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	○			<p>短時間・複数回の訪問や随時対応により、利用者の体調変化や生活上の不安に迅速に対応でき、在宅生活を続ける上での安心感の確保につながられている。</p> <p>また、家族からも、見守り体制への安心感が得られているとの評価を受けており、サービスの特徴が反映され役立てられている。</p>	<p>・努力をされていると思います。</p>
----------------	----	---	---	--	--	---	------------------------